

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年6月13日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	35130
政策名 (章)	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます	評価担当課	企画部 ▼
基本施策名 (節名)	第1節 輝き魅力ある都市の創造		企画政策課
施策名	都市文化の創造と情報発信	課長名	田所直久

1 施策の概要・目的

質の高い芸術、文化を育む環境づくりを進めるとともに、情報の発信を行うなど、豊かな感性が響き合うさがみはら文化の創造を図る。

2 施策の現状

- 文化振興基金を設置するとともに、企業の文化活動(メセナ)を促進する
- 芸術家等の人材の発掘・育成に努めるとともに、創作活動を支援するしくみづくりを取組む
- 市民文化財団と連携し、さがみはらのPR等、内外に向けた情報発信を行う

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

30,764 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

50 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **100** 番目です。

(4) 施策に要している人員

1.40 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標	
			現状	0	50	100	目標年度
指標1	文化振興基金の設置	文化振興基金の設置状況	現状	0	50	100	目標年度
			目標	1	基金 単位	達成度	22
指標2	企業文化活動(メセナ)の促進	企業文化活動の促進状況	現状	0	50	100	目標年度
			目標	1	事業 単位	達成度	18
指標3	質の高い芸術、文化を育む環境づくり ・総合計画の事業数 7本 ・実施・検討等している事業数 3本	質の高い芸術、文化を育む環境づくりの状況	現状	3	50	100	目標年度
			目標	7	事業 単位	達成度	22
							42.80%

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

本市の魅力アップや芸術、文化などがみはらのPRなど情報発信については、潜在的なニーズは高いものと考えられる。

6 有効性…期待される効果があがっているか

フォトシティさがみはらについては、個別的には効果が上がっているが、全市的な盛り上がりということを考えると、不十分な状況である。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

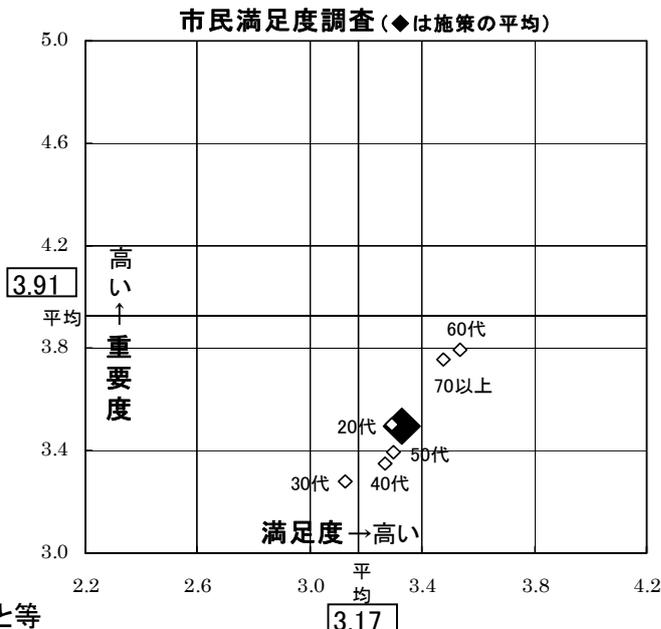
フォトシティさがみはらについては、個別的には効果が上がっているが、全市的な盛り上がりということを考えると、不十分な状況である。市民、企業等の力を活用できないか検討する必要がある。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.326で、調査した51施策の中で9番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.492で、調査した51施策の中で49番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、30歳代で最も低くなっています。満足度が高いほど重要度も高くなる傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

- ・財政的な課題
- ・質の高い作品
- ・魅力アップのための工夫
- ・高い話題性づくり
- ・マスメディアの活用
- ・高いオリジナリティー

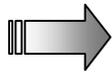
10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向

拡充する

現状維持する

見直し



説明及び具体的内容

文化振興基金の設置、企業文化活動(メセナ)の促進については、再検討を図る必要がある。

11 2次評価

	説明
<input type="checkbox"/> A	市民や事業者、企業などが主体的に取り組める環境づくりを進めること。フォトシティさがみはらについては、相模原からの文化の発信として定着を目指すとともに市民主体の運営に向けた検討を行うこと。
<input type="checkbox"/> B	
<input checked="" type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明

市民や企業との協働により、社会経済情勢の変化に対応した施策内容を検討すべきである。

